

めぐろオータムアート2021 めぐろパーシモンホール×目黒区美術館 共同企画  
《第9回 音楽と美術のワークショップ》

# 楽器を視る、聴く、描くⅡ

## —鉛筆から紡ぎだされる楽器のカタチ

2016年、楽器の形を見つめ、その構造や背景、歴史を知り、音を聴くという体験を経て紡ぎだされたのは木管楽器たち。  
そして今回、私たちが紡ぎだすのは、12色+白の鮮やかな色鉛筆たちを自由に使って描くヴァイオリンとチェロの弦楽器です。講師は前回に引き続き、鉛筆を使って細密に描き出す画家の寺崎百合子さんと、このシリーズではお馴染み、音楽の領域から美術の創作へと導いてくださる音楽学の秋岡陽さんです。さらに、描く楽器を提供し、その音色を奏でてくださるのは、チェリストの横坂源さんとヴァイオリニストの周防亮介さん。ワークショップの後は、作品が展示された空間でお二人のコンサートもお楽しみいただけます。

**10/9(土)、10/10(日)〈全2日間〉**

土曜:10:30~17:30 / 日曜:10:30~16:30(両日共に昼休憩あり) ※最終日に行われるコンサートは17:00開演

目黒区美術館 展示室A・ワークショップ室

東京都目黒区目黒2-4-36 JR山手線・東急目黒線・東京メトロ南北線・都営三田線「目黒駅」より徒歩約10分

### 講師

寺崎百合子(画家)

秋岡陽(音楽史 / フェリス女学院大学 名誉教授)

### 特別ゲスト

横坂源(チェリスト)

周防亮介(ヴァイオリニスト)



撮影:岡川純子

寺崎百合子



秋岡陽

●対象=高校生以上 ●定員=12名(先着順)

●参加費=一般 3,000円 / 学生 2,000円(材料費・保険料・10/10のコンサート鑑賞料込)

**申込方法** 〈先着順にて申込受付中〉Eメール、FAX、はがきにて下記項目を記入しお申込みください。

- ①件名「音楽と美術のワークショップ申込」 ②郵便番号・住所
- ③氏名(フリガナ) ※高校生のみでご参加の場合、保護者の方の氏名もご記入ください
- ④年齢 ⑤性別 ⑥電話・FAX 番号・Eメールアドレス

**申込先** めぐろパーシモンホール事業課「音楽と美術のワークショップ」係

〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1 FAX:03-5701-2968 / Eメール:workshop@persimmon.or.jp

**問合せ** めぐろパーシモンホール事業課 03-5701-2913

[主催] 目黒区、公益財団法人 目黒区芸術文化振興財団(めぐろパーシモンホール / 目黒区美術館)

meguro  
persimmon hall



Meguro Museum of Art, Tokyo

### ワークショップのあとは

## 関連企画 横坂源×周防亮介ミュージアムコンサート

10/10(日)17:00開演 目黒区美術館 展示室A

- 曲目=コダーイ | ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲 Op.7 他
- 料金=[全席自由]1,500円 ※ワークショップ参加者は参加費に鑑賞料が含まれています。
- 取扱=めぐろパーシモンホールチケットセンター(10:00~19:00)

Tel:03-5701-2904 / Web:https://www.persimmon.or.jp/



横坂源  
(チェロ)

周防亮介  
(ヴァイオリン)

©TAKUMI JUN

# 楽器を視る、聴く、描くⅡ — 鉛筆から紡ぎだされる楽器のカタチ



寺崎百合子



秋岡陽



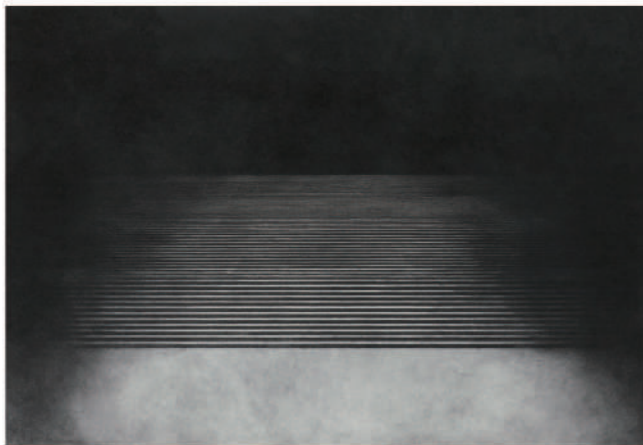
横坂源



周防亮介

## 講師 寺崎百合子(画家)

1974年米国ハワイ州立大学アーツ・アンド・サイエンス学部学士課程卒業。1988-89年米国ニューヨーク在住(アジア・カルチュラル・カウンシル奨学金取得)。1998-99年英国オックスフォード在住(文化庁芸術家在外研修員・オックスフォード・ニューカレッジ)。2007年、目黒区美術館の「線の迷宮Ⅱ-鉛筆と黒鉛の旋律」展に出演。著作に「英国オックスフォードで学ぶということ」(2004年講談社)がある。



寺崎百合子《ボルゲーゼ公園》1992 / 黒色鉛筆・紙 / 54.5×76.5cm / 目黒区美術館蔵



寺崎百合子《オペラ座》1992 / 黒色鉛筆・紙 / 57.6×76.6cm / 目黒区美術館蔵

## 講師 秋岡陽(音楽史/フェリス女学院大学 名誉教授)

1954年東京都目黒区生まれ。国際基督教大学卒業後に渡米、シカゴ大学大学院で西洋音楽史を専攻した。帰国後は音楽之友社に入社、音楽辞典の編集などに携わる。1993年、フェリス女学院大学音楽学部専任講師となり、音楽史を担当。授業ではクラシックやジャズ、ポップスなどジャンルを超えた音楽へのアプローチが学生たちから好評を得る。同校の教授・学長を経て2020年より名誉教授。音楽と美術のワークショップには初回から携わり、参加者からの支持も厚い。

## 特別ゲスト 横坂源(チェロ)

相朋学園女子高等学校(男女共学)、同ソリストディプロマ・コースを経て、シュトゥットガルト国立音楽大学、並びにフライブルク国立音楽大学で研鑽を積む。2002年、15歳で全日本ビバホール・チェロコンクール最年少優勝受賞。2010年にミュンヘン国際音楽コンクール第2位など多数受賞。13歳で東京交響楽団とサン＝サーンスのチェロ協奏曲を共演。以降、多数のオーケストラと共演し、ソリスト、室内楽奏者としてもリサイタルや各地の音楽祭などに多数出演。これまでに、鷺尾勝郎、毛利伯郎、ジャン＝ギアン・ケラスの各氏に師事。2019年/2020年には演奏活動20周年を迎え、全国各地でソロ・リサイタルやオーケストラとの協演を果たした。

## 特別ゲスト 周防亮介(ヴァイオリン)

2016年ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクール入賞及び審査員特別賞を受賞。2015年、第25回出光音楽賞を受賞。12歳で日本の主要オーケストラほか、バリ管弦楽団やシュトゥットガルト室内管など、数多くのオーケストラと共演。現在は江副記念リクルート財団奨学生としてメニューイン国際音楽アカデミーにて研鑽を積む。使用楽器はNPO法人イエローエンジェルより貸与されている1678年製ニコロ・アマティ。

### 〈めぐろオータムアート〉

目黒区内の色々な場所で、音楽や美術、建築など様々なアートに触れられるイベントを開催します。聴く、観る、体験する、知る…興味のあるイベントを見つけてぜひご参加ください。

めぐろパーシモンホール <https://www.persimmon.or.jp/>

目黒区美術館 <https://www.mmat.jp/>

めぐろパーシモンホール × 目黒区美術館 共同企画



Meguro Museum of Art, Tokyo